

記

一、交渉状況

十一月午後一時二十分ヨリ會社事務所ニ於テ

労働者側 青山増吉 以下五名

會社側 今井、早坂、西課長

等會見。

會社側ヨリ

昨日ハ爭議團ニ於テ不穩當ナル行動ニ出テタル為メ交渉スル能ハザリシヲ遺憾トスルモノナリト其ノ原因ニ對シ追及シタル後一昨日會社側ヨリ希望トシテ要求ノ範圍ヲ狭クシテ度シト諸君ニ御願ヒシタルニ如何ナルモノナリ又會社側トシテハ量ニ喚願條項ヲリシ膏爭議ノ發生原因タル貸銀関係ノモノヲ諸君ニ撤回スレハ夫レ以外ノ要求條項ニ對シ相當誠意ヲ示ス考ヘナリト述ヘ

労働者側ニ於テ

貸銀関係ノ要求條項ハ爭議發生ノ原因ヲ為スモノニシテ吾々トシテ之ヲ全部撤回スル事不可能ナルヲ以テ考慮セラレ度シト述ヘ樓々説明シ會社側又要求ニ應レ難キ理由ヲ述ヘ兩者互ニ折衝シタル結果代表者等ハ一度帰團ノ上一般ニ諮リ後日會見スヘシ。午後三時三十分無事退出セリ

二、労働者側

爭議團中史部ニ於テハ會社側ノ態度強硬ニシテ交渉進展ノ見込ナキヲ察シ協議ノ結果

會社ノ意向ハ要求事項中四五六七項ヲ削除スルニアラサレハ交渉ニ應ヒサル旨言明シ居ルヲ以テ之ヲ削除スヘキマ否ニ付幹部間ニ於テ討論シタル結果意見二派ニ分レ五名ノ中央部員中非解雇者二名ハ之ヲ一般投票ニ依リ決セント主張シタルニ解雇者三名ハ極力之ニ對シ反對シタルニ為メ結局會社一般爭議